

平成26年度 第6回新道区地域協議会
次 第

日時：平成26年8月21日（木）午後6時30分～
会場：公民館新道分館 多目的ホール

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

- (1) 地域活動支援事業について
・採択事業及び補助額の決定

資料No.1 - 1・2

- (2) 地域活動支援事業に係る意見・課題及び改善策等について

資料No.2

- (3) 地域活動フォーラム開催に係る事例発表候補者の推薦について

資料No.3

4 その他

- ・次回開催日程について

 月 日（ ）午後 時 分～ 公民館新道分館 多目的ホール

5 閉 会

【新道区・第2次募集】採点結果一覧表

資料NO. 1-1

採択決定可能額：2,413千円

順位	事業番号	事業名	提案者名	事業費 (千円)	申請額 (千円)	評価結果						採択結果	配分額 残額 (千円)			
						基本審査	優先採択方針	共通審査基準								
								公益性	必要性	実現性	参加性			発展性	計	
1	新-12	新道村の歴史を調査し継承する事業	新道地区町内会長協議会	765	764	○：14人	○：14人	平均点	3.9	3.7	4.0	3.4	3.5	18.5		1,649
						×：0人	×：0人	(最高点)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)			
								(最低点)	(2)	(2)	(3)	(2)	(3)			
2	新-10	市道稲田橋線の防犯灯設置事業	稲田4丁目町内会	893	893	○：14人	○：14人	平均点	3.9	3.8	3.8	3.1	3.2	17.8		756
						×：0人	×：0人	(最高点)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)			
								(最低点)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)			
3	新-9	稲田橋公園花壇周辺の美化事業	稲田橋花いっぱい実行委員会	110	109	○：13人	○：13人	平均点	3.6	3.0	3.8	3.0	3.1	16.5		647
						×：1人	×：0人	(最高点)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)			
								(最低点)	(3)	(2)	(3)	(1)	(2)			
4	新-11	地元のお祭りを山車と太鼓で盛り上げる事業	稲田太鼓	665	664	○：13人	○：13人	平均点	3.4	3.1	3.4	3.0	3.1	16.0		-17
						×：1人	×：0人	(最高点)	(5)	(4)	(5)	(5)	(5)			
								(最低点)	(2)	(3)	(2)	(2)	(2)			
合計				2,433	2,430											

※不採択事業…2/3（=10名）以上の委員が基本審査で適合しないと評価した事業。⇒該当なし

※評価の低い事業…3/4（=11名）以上の委員が採択方針に適合しないと判断する事業。⇒該当なし

共通審査基準5項目のうち、1つでも平均点が2点未満の事業。⇒該当なし

※順位付けの方法…基本審査及び採択方針に適合との評価が多く、かつ共通審査基準の得点が高い順により行う。⇒基本審査で1人でも不適合と判定された事業は平均点が上位でも下位に位置づける

委員が採点票に記入された意見の一覧
(ほぼ委員記載の原文のまま掲載)

資料NO. 1-2

	基本審査に 適合しない理由	特記事項
新-9	<p>◆刈払機の購入では、今までの活動の延長線上で参加者の拡大、賑わいの創出等に結び付かない。 ※判定者数=1名</p>	<p>◆安全に配慮してください。 ◆お花は癒しになりますし見た目にもキレイです。年間を通しての草取りも計画的に行うようですから良い事業と思います。</p>
新-10	—	<p>◆21箇所は多いと思う。左右交互にして半分くらいの数でよいと思う。 ◆安全を考えれば必要だと思います。</p>
新-11	<p>適合しないと判定した委員が1名いましたが、理由の記載がありませんでした。</p>	<p>◆結成時は町内会との考え方の相違があり、別組織で活動することになりましたが、あれから15年がたち、認められています。</p>
新-12	—	—

検討の論点	委員がシートに記載した内容 ※賛否両論があった場合は、両論を併記しています。	検討結果 ※委員個人ではなく、新道区地域協議会としての意見
採択事業が各地域自治区で異なることについて	<ul style="list-style-type: none"> ・採択事業が各区でバラバラで統一されていない。 ・地域事情があるにせよ他の地区では採択され、新道区では駄目というのは考え直すべきである。 ・防犯灯については助成対象とすべきでない。 ・LED・スポーツ団体へ助成する財源を確保出来ない団体（町内会等）もある ・市で一定のルールを決定し、示すべきである。 ・ハード事業の是非は、ケースバイケースによると思う。地域活動に必要であれば、ハード事業も認めるべきである。 	①市へ報告すべき内容かどうか（必要・不要） ②報告する場合の集約意見 []
人件費を対象にすべきか	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費は認めるべきではない。 ・ボランティアが基本であるが、調査研究や事態調査等の人件費は認めるべきと思う。 	①市へ報告すべき内容かどうか（必要・不要） ②報告する場合の集約意見 []
追加募集について	<ul style="list-style-type: none"> ・1次募集で残金が出たということで2次募集をかけているが、地域にどうしても必要な事業と考えにくい予算を使いきるような事業が採択されていると思う。 ・追加募集は必要ないと思う。 ・追加募集は2次までで止めることとした方がよいと思う。 ・募集期間を設けず、通年募集にした方がよいと思う。 	①市へ報告すべき内容かどうか（必要・不要） ②報告する場合の集約意見 []
次年度への残額の繰越しについて	<ul style="list-style-type: none"> ・残額の繰越はすべきでない。 ・複数年に跨る事業を認めることに合わせ、繰越金をその財源に充てることにしてはどうか。 	①市へ報告すべき内容かどうか（必要・不要） ②報告する場合の集約意見 []

検討の論点	委員がシートに記載した内容 ※賛否両論があった場合は、両論を併記しています。	検討結果 ※委員個人ではなく、新道区地域協議会としての意見
申請（提案）書類の簡素化について	<ul style="list-style-type: none"> ・現状のままでよい。 ・簡素化する必要はないと思う。 	①市へ報告すべき内容かどうか（必要・不要） ②報告する場合の集約意見 []
配分額の地域自治区間流用について	<ul style="list-style-type: none"> ・行うべきではない。 	①市へ報告すべき内容かどうか（必要・不要） ②報告する場合の集約意見 []
市が行う事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・現状（廃止）でよいと思う。 ・復活し、且つ拡大すべきと思う。例えば各区で発生する下水の蓋が壊れた排水管のふせ替等で全て議会の承認をもらわなければ工事ができない。地元の人には、事情がわかる地域協でできるようにしたらどうか。この様なことができれば、正に都市内分権の先駆として多くの委員が立候補し協議会がより活力を増すと思われる。 	①市へ報告すべき内容かどうか（必要・不要） ②報告する場合の集約意見 []
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・各区で事業報告受け、評価する機会を設けた方がよい。 ・地域協議会は支援事業を審査するだけの機関ではないと思う。自分の地域が活力を生み出す工夫や地域の声を聞き反映させる組織と考えている ・協議会組織は事業の実行はしないので現実的な話になった時、行き詰ってしまう時がある。提案が確実に実現できる様、動きだす仕組み作り、市のサポート、町内会長等の意識の共有を連携する 	①市へ報告すべき内容かどうか（必要・不要） ②報告する場合の集約意見 []

地域活動支援事業の採択事業一覧表(新道区)

資料NO.3

《 順不同 》

年度	No.	事業の名称	団体等の名称	採択額 (単位:千円)	事業内容
H25	1	稲田橋公園の花を美しく咲かせる事業	稲田橋花いっぱい実行委員会	292	深く耕すことができる耕運機を1台購入し、稲田橋周辺の河川敷を地域の有志によって、これまで以上に美しい花々で飾り、世代を超えた交流の場としての魅力を更に向上させる。
	2	憩いの広場整備事業	上島町内会	1,711	災害時の避難所としての利便性を高めるほか、子ども達の遊び場や高齢者の憩いの場として利活用され、地域の交流が深まることを期待し、砂利敷きであった上島町内会館脇の広場を舗装する。
	3	地区内の防火水槽の事業	新道北部町内会長協議会	535	降雪期における火災時の迅速な消火対応と地区住民が行う除雪作業等の維持管理負担の軽減を図るため、防火水槽に囲いを施工する。
	4	宮の下公園に水飲み場設置事業	稲田1丁目町内会	711	防災訓練の炊き出しで活用するほか、子ども達や高齢者等の交流の場として更に利活用されるよう宮の下公園に水飲み場を整備する。
	5	市文化財(天然記念物)「お諏訪さんの大ケヤキ」の案内板設置事業	お諏訪さんの大ケヤキ保存会	235	県道板倉直江津線に面した入口付近に案内看板を設置し、より多くの方から見学に訪れていただくことによって、大ケヤキの保存の意識醸成を図り、地域活性化につなげていく。
	6	小学生の音楽による地域の絆づくり支援事業	富岡小学校後援会	978	富岡小学校の音楽部児童等による交流活動を通して、地域住民との絆を深める事を目的とし、活動に必要な楽器を更新する。
	7	小学生の音楽による稲田祇園祭にぎわい創出事業	稲田小学校奨学会	1,100	稲田小学校の金管部児童等による交流活動や稲田祇園祭への参画を通して、地域住民との絆を深める事を目的とし、活動に必要な楽器を更新する。
	8	小学生通学道路の安全整備事業	鴨島3丁目町内会	300	稲田小学校の通学路は幅員が狭く危険箇所が多いことから、校区全域に波及することを期待し、鴨島3丁目地内の路肩にグリーンラインを施す。
	9	道具置き場新築事業	富岡小学校区スポーツ振興会	2,100	富岡小学校の児童が使用する野球用具等を格納する倉庫を更新する。

H26	1	子供から老人(3世代)を含め全ての人の交流事業	中田新田町内会	1,138	中田新田地内の広場にある老朽化の進んだブランコとすべり台を更新し、ベンチを新たに設置する。また、遊具類のお披露目を兼ね、近隣町内会と合同でお披露目会を開催する。
	2	元気になる「あずまや」(仮称)建立事業	鴨島2丁目町内会	1,240	鴨島2丁目公園を地域の高齢者や子ども達の憩いの場として整備するため、公園内に東屋を新設する。
	3	地域の英才、飯塚哲朗の記念碑、説明看板設置事業	新道北部町内会長協議会	536	地域が生んだ偉人を顕彰することを目的として、富岡公園内に飯塚哲朗氏の業績を紹介する案内看板を設置する。
	4	稲田2丁目子ども神輿活性化事業	稲田2丁目町内会	158	稲田祇園祭や諏訪神社の例大祭をさらに盛り上げ、地域住民を一体感を醸成するため、子ども神輿のハッピーを作成する。
	5	心がやすらぐ花のあるまちづくり事業	鴨島3丁目町内会	241	枯れている木が生えている大通りの歩道の一部を花壇とし、地域住民有志によって美しい花々で飾り、景観の向上と住民交流を深める。
	6	小学生通学道路の安全整備事業	鴨島1丁目町内会	1,274	稲田小学校の通学路は幅員が狭く危険箇所が多いことから、ドライバーへの注意喚起を目的として、鴨島1・2丁目地内の路肩にグリーンラインを施す。